

◆◆第7回鷹島町リレーマラソン大会出場チーム募集◆◆

～友とたすきをつなぐ！鷹島モンゴル村で爽やかな汗を流してみませんか！～

○申込・問合せ先 教育委員会鷹島分室 ☎ 0955-48-3111 FAX 0955-48-3488

【日時】1月31日(土) 午前10時スタート

【申込方法】

【部門】小学生の部、中学生・一般の部
(市内外在住者は問わない)

教育委員会または各支所・公民館に備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、郵送またはFAXで申し込んでください
(開催要項・申込書などは市のホームページからダウンロードできます)。

【チーム編成】1チーム5～10人

【コース】モンゴル村敷地内(1周1^{キロ}のコースを10周)

【参加料】1人500円

【申込期限】1月9日(金) 必着

(当日受付でお支払いください)

第10回松浦市民駅伝大会 出場チームを募集します

○申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線 343

○日時 2月22日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)

○部門・参加資格 【一般の部】16歳以上の市内在住者または市内勤務者および市内現住の大学生・専門学校生で編成されたチーム

【高校の部】北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム

【中学の部】市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)

○チーム編成 監督1人、選手8人(うち女性4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)

○コース(8区間、23.8^{キロ} 下表参照)

【前半】御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を經由して市役所前までの4区間

【後半】市役所前をスタートし、調川水産加工団地を經由して今福保育所前を折り返し、今福小学校校門前までの4区間

○申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、お申し込みください。

※申込書などは市のホームページからダウンロードできます。

○参加料 1チーム2,000円(一般の部のみ)

○申込期間 1月9日(金)～2月6日(金)

●市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に大きな支障をきたしています。当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。

また、夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。



昨年の大会の様子

	区間	コース	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかところ前	3.3
	2区	よかところ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → 鷹島運送前(調川水産加工団地内)	3.4
	6区	鷹島運送前(調川水産加工団地内) → → 調川道路公園前	1.9
	7区	調川道路公園前 → → 今福漁港漁民集会所横	2.8
	8区	今福漁港漁民集会所横 → (今福保育所前折り返し) → 今福小学校校門前	1.7

※松浦警察署から夜間練習事故防止用『反射タスキ』300本の提供がありました。
希望チーム(一般の部のみ)は申し込みの際にお渡します。
なお、先着順とさせていただきます。

天神書簡 ～福岡事務所便り～

調理ばさみで！？松浦「とらふぐ」をさばく。



11月20日、鷹ふぐバル松浦にて松浦とらふぐ「身欠き」の販促イベントが開催されました。福岡市のメディア（TV/ラジオ/新聞など）で活躍する女性記者さんや一流ホテルのプレス（PR）の方など17名をご招待。新松浦漁業協同組合が販売する松浦産ふぐを使った見目麗しい料理の数々、そのずば抜けた美味しさを目いっぱい味わっていただきました！



日ごろ情報ツウの女性記者さんたちも、初めて目にするふぐ料理の多彩なアレンジ、板長のあっぱれなふぐ捌きの実演に、目がまん丸、いえ♥型！ふぐのブツ刺し、ふぐのカルパッチョ、ふぐの煮ごりサラダ、鷹ふぐバーガーミニ、ふぐのアクアパッツァ、とらふぐのグリーンカレー、とらふぐのにぎり…。いろんなアレンジで、なんと贅沢にもフグをまるごと一匹使用したフルコースだったのですから。翌日から早速、取材依頼が続々。イベントは大成功でした！



■問合せ先 商工観光課福岡事務所 ☎092-406-2180

わたしたちの郷土

105巻

中世の松浦（71） 鷹島海底遺跡

教育委員会では、昨年3月に『国指定史跡鷹島神崎遺跡保存管理計画書』を策定しました。その概要につきましては、6月の市報でお知らせいたしました。

その中で、さまざまな情報の発信とともに、鷹島神崎遺跡の価値と重要性を認識していただくための事業の一環として、琉球大学の池田教授に講演をお願いしています。これまで、松浦市内では、8月の長崎県公立学校教頭会研究大会、長崎県下議員研修会、9月の調川中学校の生徒を対象とした「生き方講話会」の授業、市役所職員を対象とした特別講座を、12月15日には平戸法人会松浦支部主催による講演会を実施しております。

また、教育委員会職員による講演なども行っております。8月の長崎県地域婦人団体研究大会松浦大会、12月3日には、松浦警察署署員の職場研修の一環として、鷹島海底遺跡から発見された沈没船や仏像などの文化財の盗掘が懸念されることから、パトリールの必要性と組織作りを取り組む必要性についてのお話をさせていただきました。12月9日には、調川小学校の4年生から6年生の15名に総合学習の時間帯にて「元寇について」の授業を行いました。

鷹島海底遺跡は、蒙古襲来の具体的様相を明らかにできる水中遺跡であり、遺跡に「行けない」遺跡の姿が「見えない」という特殊性があることから、今後あらゆる機会を通して鷹島海底遺跡の価値と重要性を発信していきます。



▲ 調川小学校総合学習の様子